



国語学びのプラン～『漢詩の風景』～

一年（ ）組（ ）番 名前【 】

単元名	漢詩を身近にとらえよう！～昔と今を結び付ける～
-----	-------------------------

身につけてほしい力・目標の姿		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
① (ア) <u>作品の特徴を生かして朗読</u> するなどして、古典の世界に親しむことができる。② (イ) <u>現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読む</u> ことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知ることができる。	③ (ウ) <u>根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したり</u> するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫できる。 ④ (オ) 文章を読んで理解したことや考えたことを <u>知識や経験と結び付け</u> 、考えを広げたり深めたりできる。	(学習全体) 現代語訳などを参考に漢詩を読解し、 <u>当時の見方・考え方に触れた上で、根拠をもって自分の考えを書こう</u> としている。

時数	単元を通してつけてほしい能力 評価の方法について・活動概要	学習の内容
1	○自分で目標をたて、そのために必要なことを考える力。 評価：活動 ①② ★教科書の詩について理解する	1、学びのプランで全体をイメージする 2、学びたいことルートマップ作製 3、「漢詩の風景」を朗読し、漢詩に描かれている情景や作られた背景について理解を深める
2 ～ 7	評価：PC 作品 ①②③④ ★漢詩の基礎を確認する。 ★漢詩の鑑賞方法を理解する。 ★漢詩と現代作品 (J-POP など) を比較し、共通点をまとめる。 ★班で発表する。	1、漢詩を繰り返し音読し、リズムや描かれた情景などについて理解を深める 2、プリントを活用し、漢詩の基礎知識を確認する 3、教科書の内容を読み込み、漢詩の鑑賞方法や表現について理解する 4、教員が示した5首を読解し、それと共通する現代の作品を探す。 5、2つの作品の共通点を3つの観点でまとめる。(PCのスライド) 6、作った作品をPC上で共有する。(フォームで評価)
8 ・ 9	評価：プリント ②③④ ★学んだことを生かして、改めて教科書の四首を鑑賞する。	1、漢詩の描かれている情景などについて自分なりに解釈してまとめ、作品を理解する (教科書の四首をプリントで鑑賞) 2、理解した内容を鑑賞文として自分なりにまとめる

・漢文の読み方を理解し、それを生かして朗読をすることができたか。(知)	A・B・C
・現代語訳などを読み、内容を理解することで作品のメッセージなどを読み取れたか。(知)	A・B・C
・漢詩に読まれた心情や情景などを、当時の時代を理解した上で想像できたか。(思)	A・B・C
・漢詩と現代の作品を結び付け、現代と共通する考えや見方を見つけられたか。(思)	A・B・C
・漢詩の鑑賞方法を学び、それを生かして作品鑑賞を行なったか。(思)	A・B・C
・漢詩について理解を深め、それを自分と結び付けて考えることができたか。(主)	A・B・C

★①漢詩と現代の作品を比較した感想・気づいたこと (活動) ②今と昔の考え方の共通点や違い (作品内容)

単元の目標：漢詩を朗読し、独特の言葉遣いや調子を生かして読み味わう。  
漢詩に歌われている情景を想像し、いにしえの人の心情に触れる。

第一次 目標設定 全体把握	
第二次 漢詩の基礎 内容確認	
第三次 作品探し 漢詩との比較	
第四次 グループ活動 スライド作成	
第五次 クラス共有 作品鑑賞	
第六次 教科書の漢詩 鑑賞文作成	

★振り返りの書き方

- ①できたこと・分かったこと・意識したこと（各時間や全体の目標などについて）
- ②この授業でできなかったこと・足りなかった力（必ず「次にどうするか」を書きましょう）
- ③今後の授業や勉強に生かせそうなこと

★この単元における各観点での評価

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 単元末テスト</li> <li>・ 漢字テスト</li> <li>・ スライド発表</li> <li>・ 漢詩の鑑賞作文（表現）</li> <li>・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 単元末テスト</li> <li>・ グループで作ったスライド</li> <li>・ スライド発表</li> <li>・ 漢詩の鑑賞作文（内容）</li> <li>・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ プラス勉強（ノート）</li> <li>・ 授業での姿・積極性</li> <li>・ 学びのプランでの評価</li> </ul>

	知	思	主
自己			
教員			

